

# 霞が関ナレッジスクエア（KK<sup>2</sup>）事業

～共に考え、共に学び、共に担う社会へ～

## 令和2年度 上期 事業報告書

自 令和2(2020)年4月1日

至 令和2(2020)年9月30日

一般財団法人 高度映像情報センター

( A V C C )

---

<b>目次</b>	<b>1</b>
<b>(1) withコロナ時代におけるKK<sup>2</sup>のチャレンジ</b>	<b>3</b>
-1 KK <sup>2</sup> で学ぶ人、急増！ ～Web会員数の増加～	4
-2 学びを止めるな！～KK <sup>2</sup> プログラムの開発・提供～	6
-3 KK <sup>2</sup> 「新しい生活様式」ガイドラインの策定	9
-4 withコロナ時代のオンラインプラットフォーム	10
<b>(2) 概況</b>	<b>11</b>
-1 自主企画プログラムと延べ参加者数	11
-2 メンバー数およびWeb会員数	12
<b>(3) 産学官連携事業「教育のデジタル化」推進</b>	<b>15</b>
-1 「教育のデジタル化研究会」開催	15
-2 KK <sup>2</sup> デジタルプレゼンテーションプラットフォーム (DPP)	16
-3 協賛メンバー様専用ページの提供 (協賛メンバーページ)	18
-4 KK <sup>2</sup> ラーニングマネジメントシステム (LMS) の提供	18
-5 介護人材の教育訓練に資する自己学習環境の創出	18
-6 日本語を母国語としない方向け自己学習プログラム「しごとのにほんご」の提供	18
<b>(4) AI社会を生きる力を考える</b>	<b>20</b>
-1 AVCC&KK <sup>2</sup> 事業説明会	20
-2 デジタル公民館活動	20
-3 千代田区霞が関三丁目 地域活動	22
<b>(5) 個人のレジリエンスを学ぶ</b>	<b>23</b>
-1 霞が関坐禅会～自分自身と向き合ってみよう～	23
-2 タフな心の育て方	23
-3 KK <sup>2</sup> キャリア相談室	24
-4 レジリエンスを鍛えるプログラムのコーディネート業務	25
-5 多様な方たちの働く場「エキスパート倶楽部」カフェ運営	25
<b>(6) 組織・地域を担うしごと力を学ぶ</b>	<b>26</b>
-1 社会で活躍する人のしごと力を学ぶ「エキスパート・スタジオ」	26
-2 しごと力道場 ～コミュニケーション力を高める対話型ワークショップ～	27
-3 しごと力向上ライブラリ	27
-4 コンピテンシー・チェック (Webチェックプログラム)	29
<b>(7) 文化に親しみ交流する</b>	<b>31</b>
-1 食と文化講座	31
-2 霞が関寄席	32
-3 「霞が関音楽祭」への協力	32
-4 江戸TOKYO散歩～広重「名所江戸百景」と東京の今～	33

<b>(8) 産学官連携支援事業</b>	<b>34</b>
-1 会場提供の協力	34
-2 協賛メンバー/相互協力協定締結団体との連携事業の開催	34
<b>(9) KK<sup>2</sup>事業運用関連</b>	<b>35</b>
-1 委員会・会議等の開催	35
-2 メールマガジン「メッセージ from KK <sup>2</sup> 」発行	36
-3 情報発信（Web、SNS等）	38
<b>(10) 収支概算（令和2年4月～9月）</b>	<b>40</b>

## (1) withコロナ時代におけるKK<sup>2</sup>のチャレンジ

一般財団法人高度映像情報センター（以下「AVCC」）の公益目的事業であるKK<sup>2</sup>事業は、社会教育プログラムおよびプラットフォームの提供を目的とし、「共に考え、共に学び、共に担う社会へ」をミッションに掲げ「デジタル公民館」活動を推進しています。令和2年で開設12年目を迎え、継続的な取り組みである「教育のデジタル化」の推進を中心に、いつでもどこでも誰もが学び交流できる環境を整えることを目指し活動しています。

令和2年度の事業計画は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け大きな変更を余儀なくされました。一方でwithコロナ時代を迎え、微力ながらKK<sup>2</sup>が12年にわたって取り組んできた「デジタル公民館」活動で蓄積してきた経験、プログラム、システムを社会で役立てていただけることを実感できた機会となりました。

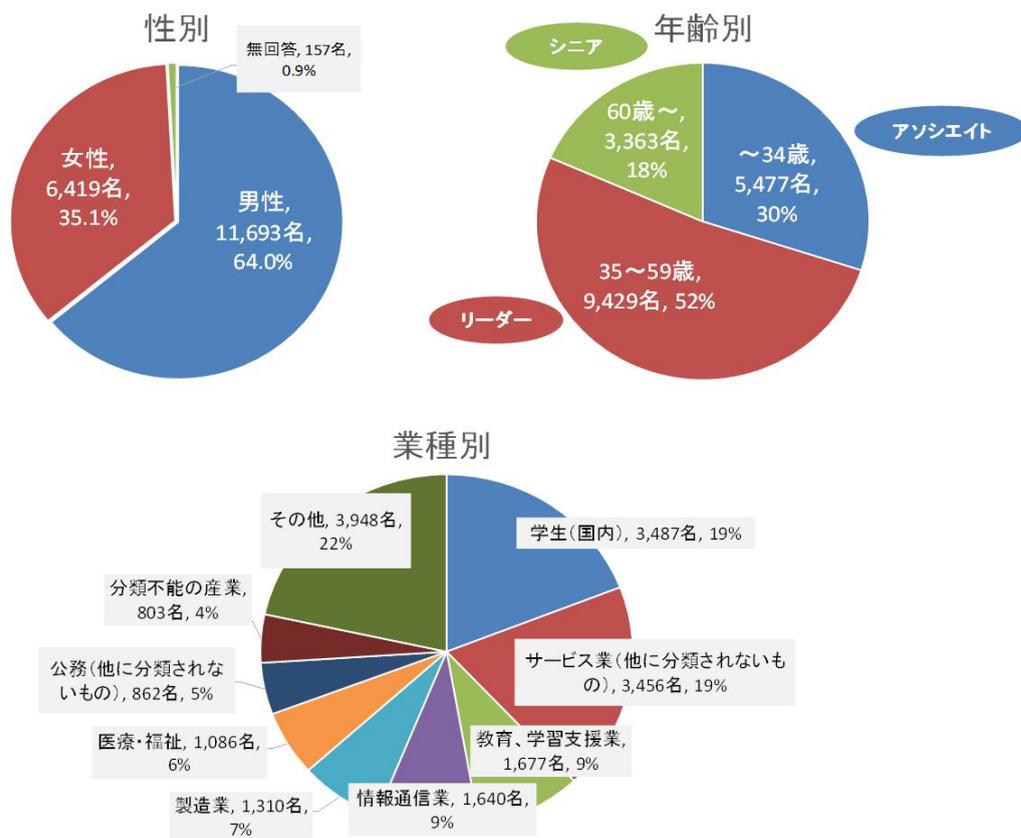
以下、令和2年度上期における、withコロナ時代におけるKK<sup>2</sup>事業の主な変化・取り組みをご紹介します。

なお、令和2年度の事業計画で予定しておりました「東京2020オリンピック・パラリンピック関連プログラム」につきましては、オリンピック・パラリンピックの開催時期変更に伴い延期といたしましたことをご報告します。

- 1 KK<sup>2</sup>で学ぶ人、急増！ ～ Web会員数の増加～

KK<sup>2</sup>Web会員登録者数（図1参照）は18,269人、年代ではアソシエイト（～34歳）が約30%、リーダー（35歳～59歳）が約50%、シニア（60歳～）が約20%となっています。学生、サービス業、教育・学習支援業、情報通信業、製造業、医療・福祉、公務等、多様な職種の方々に学んでいただいています。

図1. Web会員属性（2020.9.30現在 18,269人）



Web会員登録者数は、毎年1,000名前後の増加でしたが、令和2年度は上半期において、すでに前年度に比べ3,689名の増加となっています。

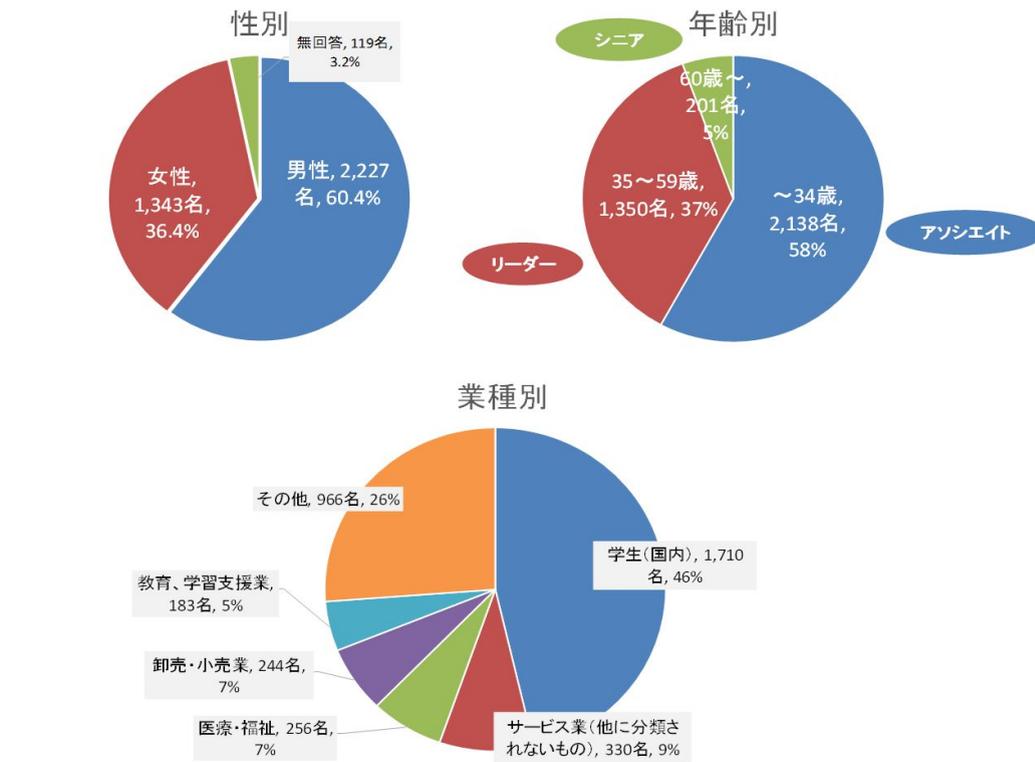
図2.Web会員数と増加数（年度別）



なお、新規登録者の属性は以下となります。全体の属性（図1.）と比較すると、特徴としては、業種で約50%が学生となっており、年齢別のアソシエイト層が約60%となっています。今年度、KK<sup>2</sup>デジタルプレゼンテーションプラットフォーム（以下DPPとする、「P16（3）-2」参照）を大学の授業で活用いただいていること、また学生向けのプログラムの充実を図ったことなどが要因と推察されます。

また、全体的には5月30日開催「ふわりくる～じょんSD」の参加者約300名、コンピテンシー・チェック受講者のうち約400名が新規登録をしており、大きく牽引したと見られます。

図3.令和2年度上期 新規登録 Web会員属性（3,689名）



## - 2 学びを止めるな！～KK<sup>2</sup>プログラムの開発・提供～

KK<sup>2</sup>は、緊急事態宣言を受けて5月末まで施設を休館、スタッフは在宅勤務でのオンライン活動へと全面的に移行しました。KK<sup>2</sup>としてwithコロナ時代にどのような「デジタル公民館」活動ができるのか？議論と検討、試行錯誤を重ねた取組みの一部をご紹介します。

### 1. 「新社会人・大学生」向け動画プログラム公開

新年度スタートの4月、多くの新社会人はリモート入社式からそのまま在宅勤務へ、大学生もキャンパスが閉鎖されオンライン授業や自習といった前例のない事態に遭遇し、先行き不安な毎日を過ごすことになりました。このような時期だからこそ是非KK<sup>2</sup>で学んでいただきたいと新社会人や大学生がオンラインで学べるプログラムをスタッフ総動員、スピードアップで公開しました。

[しごと力向上ライブラリ【社会人入門！動画で学ぼう】](#)（24講座65単元）は、KK<sup>2</sup>若手スタッフが自身の経験をもとにプログラムを再構成し、ビジネスマナーやコミュニケーションスキルを学べるシリーズです。また、[しごと力向上ライブラリ【大学生向け！社会に出る準備】](#)として「マナーリテラシー初級講座」（4/2公開）「就職活動って何年生から何をすればいいの？」（6/25公開）を開発、新作を公開しました。

毎月1本新作を公開してきた「[しごと力向上ライブラリ](#)」（2020年9月30日現在98座313単元）については、緊急事態宣言の期間は「AI社会に求められるしごと力 ～行動力コンピテンシーの基礎と実践～」（4単元）を毎週1本公開しました。

「AI社会に求められるしごと力 ～行動力コンピテンシーの基礎と実践～」



## 2.オンラインでのプログラム開催

KK<sup>2</sup>は、既に平成20年より「デジタル公民館」として、年間約30回程度「会場」と「ライブ配信」でご参加いただけるプログラムを開催してきましたが、令和2年度は基本的に「ライブ配信」「Web会議」のみ、原則オンライン限定での開催としました。

KK<sup>2</sup>スタジオを本会場とし、講師の方がリモートで参加するなど、様々なパターンでのプログラム構成を実現し、DPPを活用した双方向型のオンラインプログラムを提供しました。withコロナ時代の今だからこそ、必要な情報を発信し、また共に学び合う機会を提供することの重要性を実感することができました。

### ①「ふわりんくる～じょんSD ～感染症が当たり前にある時代に暮らす～」 (5月30日開催)

KK<sup>2</sup>と事業協力協定を締結している、社会福祉法人むそう様が毎年開催する「ふわりんくる～じょん」、今年は無観客オンラインで開催し約300名の方にご参加いただきました。遠隔地にいるスピーカー同士の対談をWeb会議で事前収録し、KK<sup>2</sup>とリモート・スピーカーをWeb会議でつなぎ、DPPを活かしたインタラクティブなプログラムとなりました。

「ふわりんくる～じょんSD」開催イメージ

**ライブ配信参加人数 約300名**



Web会議での対談（長野・名古屋）



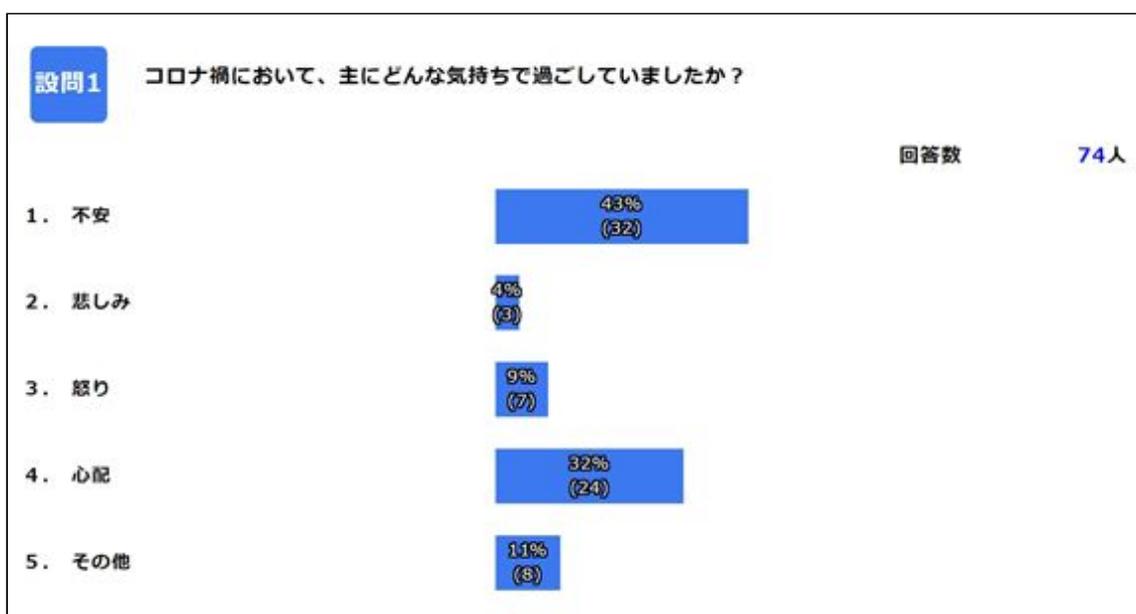
KK<sup>2</sup>スタジオでのシンポジウム  
4面モニター+360度カメラ+Web会議

②「困難への心の対処法 5つのステップ ～いま、私たちに大切なこと～」

(6月26日開催)

消防士の心と体のトレーナー、鎌田修広教官による「タフな心の育て方」シリーズもオンライン開催に移行しました。無観客での講演と後半はWeb会議を接続してオンライン交流会を開催しました。DPPの設問機能で「コロナ禍において、主にどんな気持ちで過ごしていましたか？」との問いかけに以下のような回答集計結果が得られ、参加者のみなさんと様々な思いを共有することができました。

DPPを使った設問への回答集計結果と講義・交流会風景



③「霞が関坐禅会 ～自分自身と向き合ってみよう～」（6月24日開催）

東京禅センター様にご協力いただいている「霞が関坐禅会」も、オンラインで開催しました。円光寺（東京都台東区）副住職の中山 宗祐さんによる法話と坐禅をライブ配信し、その後Web会議でオンライン交流会を行いました。ご自宅や職場などでの坐禅体験により、坐禅の魅力を知り、自分自身と向き合う機会を得られたといった感想をいただきました。



-3 KK<sup>2</sup>「新しい生活様式」ガイドラインの策定

KK<sup>2</sup>は7月に「[新しい生活様式](#)」ガイドラインを策定しました。レンタルスペースの運営、プログラムの開催について、ガイドラインに沿って実施しています。東京都の「感染防止徹底宣言ステッカー」の取得を行い、逐次、国や東京都、業界団体が提示するガイドラインに準じて、ブラッシュアップをしています。なお、プログラムは現在「オンライン」「会場」「オンライン+会場」の組合せで開催しており、開催形式が一目でわかるマークを作成、掲示しています。

開催形式のマーク



#### **-4 withコロナ時代のオンラインプラットフォーム**

withコロナの時代になり、集合型でのレンタルスペースのご利用はほとんどキャンセルになり、収入も大きく落ち込みました。一方で、徐々にKK<sup>2</sup>の強みである、オンラインでのセミナーや会議、委員会開催などのご相談をいただくようになりました。ライブ配信はもちろん、各種Web会議（Zoomミーティング、Zoomウェビナー、GoogleMeet、CiscoWebex Meetingsなど）サービスも充実させています。また、多様なご利用事例を経験し、日々スタッフも運営スキルを向上させ進化しています。

詳細については、「P11（2）-3」を参照ください。

## (2) 概況

### - 1 自主企画プログラムと延べ参加者数

令和2年度上期は、自主企画でのプログラム開催、動画プログラム開発について83件、実施しました。プログラム開催については、原則オンラインで開催し、延べ参加者数は、リアルでのKK<sup>2</sup>会場での参加者が119名、リモートでのWeb会議参加者が50名、リモートでのライブ配信参加者が87名となりました。また、Webページ訪問者数は10,553名、動画視聴者/Web実施者が4,340名、合計延べ14,304名の方に参加・学習していただきました。

#### 自主企画プログラムと延べ参加者数

プログラム内容	実施回数 および コンテンツ数	リアル 会場 参加者	リモート Web会議 参加者	リモート ライブ配信 参加者	属性内訳			Webページ 訪問者合計	Web訪問者内訳			動画視聴者数/ Web実施者	合計
					メンバー	Web会員	一般		PC	タブレット	スマホ		
AI社会を生きる力を考える													
AVCC&KK <sup>2</sup> 事業説明会/特別講演会	0							0名	0名	0名	0名		0名
デジタル公民館げせん活動	0							0名	0名	0名	0名		0名
職人の「レジリエンス」を学ぶ													
霧が関坐禅会	1			12名	11名	1名	0名	985名	737名	36名	212名	73名	1,070名
タブな心の育て方	1			75名	57名	18名	0名	1,202名	833名	77名	292名	129名	1,406名
KK <sup>2</sup> キャリア相談室	0							0名	0名	0名	0名		0名
コンピテンシー・チェック	1							2,034名	1,831名	31名	172名	879名	2,913名
組織・地域を担うしごと力を学ぶ													
エキスパート・スタジオ	0							0名	0名	0名	0名		0名
しごと力道場	1			3名	2名	1名	0名	413名	328名	7名	78名		416名
しごと力向上ライブラリ	10							4,599名	2,875名	94名	1,630名	2,302名	6,901名
文化に親しみ交流する													
食と文化講座	1	28名			10名	18名	0名	714名	481名	24名	209名	85名	827名
霧が関寄席	1	86名			24名	23名	39名	276名	218名	10名	48名	27名	389名
「霧が関音楽祭」への協力	0							0名					0名
音楽・文化活動への支援	0							0名					0名
江戸TOKYO散歩	65											845名	0名
産学官連携支援事業/教育のデジタル化													
霧が関オープンランチャミーティング	0												0名
霧が関ばたけ	0	0名											0名
教育のデジタル化研究会	2	5名	47名		47名	5名	0名	330名	293名	0名	37名		382名
合計	83	119名	50名	87名	151名	66名	39名	10,553名	7,586名	279名	2,678名	4,340名	14,304名

## - 2 メンバー数およびWeb会員数

今年度上期の協賛・法人メンバー数は、新規入会2団体、退会1団体で34団体となりました（昨年度より1団体増）。

Web会員登録の実績等についての詳細は「P4（1）-1」を参照ください。

メンバー種別	メンバーの種類	年会費
協賛メンバー	民間企業・各種団体	一口120,000円/年、一口以上
	NPO法人	一口60,000円/年、一口以上
	大学・専門学校	一口60,000円/年、一口以上
一般法人メンバー		一口120,000円/年、一口以上
Web会員		無料（登録制）

（税別）

メンバー数	協賛メンバー			法人メンバー	Web会員
	民間企業・各種団体	NPO法人	大学・専門学校		
2020年度 上期	<b>30</b>	24	2	4	<b>18,269</b>
令和元(2019)年度	<b>29</b>	22	2	5	<b>14,580</b>

なお、KK<sup>2</sup>と相互協力協定（MOU）を締結している団体は以下のとおりです。KK<sup>2</sup>事業に多方面でご協力をいただいております。

- 一般社団法人 長洞元気村
- 社会福祉法人 スマイリング・パーク
- 社会福祉法人 むそう
- NPO法人「居場所」創造プロジェクト（居場所ハウス）
- やねだん自治公民館
- 一般社団法人 話力総合研究所
- 株式会社タフ・ジャパン
- プラチナ構想ネットワーク

### -3 施設貸出サービス

令和2年度上期は、新型コロナウイルス感染症拡大防止および政府の緊急事態宣言を受け、令和2年4月13日～5月30日の間、ご予約のない営業時間についてはレンタルスペースを休館いたしました。またこの期間、スタッフは全員在宅勤務へ移行しオンラインで業務を行っていました。

実績としては、スタジオ29回、ラウンジ14回の施設貸出を行い、エキスパート倶楽部のランチ利用者を含め、延べ2,082名の方にご利用いただきました。昨年度上期の約20%の実績にとどまり大幅収入減となっています。

#### 施設貸出状況

	スタジオ			ラウンジ		エキスパート倶楽部			KKC施設利用者数合計
	利用者数計	KK <sup>2</sup> 主催事業参加者	レンタルスペース/貸出回数	レンタルスペース利用者	貸出回数	利用者数計	ランチ利用者	レンタルスペース/パーティ	
2020年度(上期)	499名	275名	499名 29回	130名	14回	1,453名	1,453名	0名 0回	2,082名
2019年度(上期)	3,932名	973名	2,959名 63回	905名	43回	5,143名	3,866名	1,277名 46回	9,980名
2019年度(通年)	7,404名	1,689名	5,715名 142回	1,626名	105回	8,770名	7,420名	1,350名 50回	17,800名



なお、施設貸出については、withコロナの時代を見据えて「新しい生活様式」ガイドラインを作成し、今まではリアルで行われていた「講演・研修・セミナー」をオンラインで実施できる設備を整備し新たなサービス提供をスタートしました。

ライブ配信やDPP、Web会議を活用した双方向を実現する、最大1,000名様迄のオンライン会議・セミナー・授業等、無観客イベントの開催など、少しずつ実績を増やしています。

令和2年度上期におけるスタジオ利用の29回のうち、ライブ配信やWeb会議等オンラインでのご利用は14回となっています。霞ヶ関近隣の省庁にもご利用をいただいています（厚生労働省、環境省、総務省、文部科学省ほか）。

### オンラインでのご利用（14回）における主な利用内容

利用用途	回数	レイアウト	使用機材				ライブ配信	Web会議	会場参加		オンライン	
			360度カメラ (HDSDIカメラ)	4面モニタ	会議マイク	スタジオカメラ			話者	事務局、傍聴	話者	視聴者
1 検討会	1	ロの字	○				○ *ID/PW配布	Google Meet	14	20	1	50
2 検討会	1	ロの字	○	○			○ *ID/PW配布	Zoom	20	20	9	19
3 委員会	1	ロの字				○		Webex *持ち込み	11	6	5	0
4 会議	1	ロの字			○	○	○ *ID/PW配布	Zoom *持ち込み *TV会議接続	10	5	10	0
5 座談会	1	スクール形式				○	○ *ID/PW配布	—	5	20	0	100
6 会議	1	スクール形式						Zoom *持ち込み *TV会議接続	40	2	10	0
7 委員会	1	コの字	○	○				Zoom *持ち込み	12	6	13	0
8 講演会	1	スクール形式						Zoom	1	15	20	0
9 部会	1	コの字 *傍聴席あり	○	○				Zoom	7	20	10	0
10 講演+グループ ディスカッション	3							Google Meet *5部屋	15	15	150	0
11 動画収録(自社 YouTube配信)	2								14	5	0	0
合計	14								149	134	228	169

### オンライン利用イメージ図



交流カフェ「エキスパート倶楽部」は、ランチ・カフェ運営を社会福祉法人むそう様と協力し、障害をもった方たちの働く場所として新たな役割を担っています。詳細は「P27（5）-5」をご覧ください。

### (3) 産学官連携事業「教育のデジタル化」推進

KK<sup>2</sup>は教育研修の質の向上を目指し、「教育のデジタル化」を推進しています。教育の場で得られたデータを評価し、双方向（Two Way）の教育を実現することで、教育の質を高め、また講師の教授力向上を目指します。令和2年度上期は以下の活動を行いました。

#### - 1 「教育のデジタル化研究会」開催

「教育のデジタル化」をテーマに、様々な視点から、教育の質の向上を実現するための検討を行う研究会です。令和元年度より定期的開催をしており、DPPの活用を主として、大学教育や知財教育、情報教育、福祉分野などでの実践事例の共有など議論を深めています。



令和2年度上期はオンライン（ライブ配信、Web会議）で2回開催いたしました。なお、昨年度3月30日に開催予定でした「第8回教育のデジタル化研究会」は、4月13日に延期し開催しました。第8回では、令和元年度の活動報告を実施、第9回では令和2年度の活動方針の説明並びに、大学でのオンライン授業、オンライン試験が進む中、実際にDPPを活用して頂きました先生方から「事例報告」を行っていただきました。

令和2年度上期はオンライン（ライブ配信、Web会議）で2回開催いたしました。なお、昨年度3月30日に開催予定でした「第8回教育のデジタル化研究会」は、4月13日に延期し開催しました。第8回では、令和元年度の活動報告を実施、第9回では令和2年度の活動方針の説明並びに、大学でのオンライン授業、オンライン試験が進む中、実際にDPPを活用して頂きました先生方から「事例報告」を行っていただきました。

#### 「教育のデジタル化研究会」参加者数

教育のデジタル化研究会	開催日	会場参加者	Web会議参加者	属性内訳		Webページ訪問者合計	Web訪問者内訳			合計
				メンバー	Web会員		PC	タブレット	スマホ	
第8回 教育のデジタル化研究会	2020/4/13(月)	0名	24名	24名	0名	130名	114名	0名	16名	154名
第9回 教育のデジタル化研究会	2020/9/28(月)	5名	23名	23名	5名	200名	179名	0名	21名	228名
合計		5名	47名	47名	5名	330名	293名	0名	37名	382名

・ 下期開催 11/30（月）、1月下旬

主な「教育のデジタル化研究会」構成メンバー（順不同・敬称略）

座長	永岡 慶三	AVCC理事、早稲田大学名誉教授、メディア教育開発センター 名誉教授
メンバー	伊庭野基明 伊藤 健二 加藤木綿美 田中 純一 秋田 義一 横谷 和沙 大西 周 須貝賀津雄 黒瀬 泰之 渡辺 保 津田 伸介 垣内 啓江  山口 久美  豊岡 俊彦	KK <sup>2</sup> グローバルキャリアカウンセラー KK <sup>2</sup> 産学官連携主席研究員 二松学舎大学 国際政治経済学部 AVCC理事/一般社団法人ビル減災研究所代表理事・所長 社団法人話力総合研究所 理事長 社団法人話力総合研究所 理事 情報処理安全確保支援士 コスモシステム株式会社 そらおと国際特許事務所 代表弁理士 社会福祉法人スマイリング・パーク（宮崎） 防災及びシステムコンサルタント 株式会社ケイ・シー・ブライトン代表/KK <sup>2</sup> キャリア相談室カウンセラー 有限会社SNOW DREAM 取締役、NPO法人ふわり・ケアコンサルタント（長野） 株式会社ルート・アンド・パートナーズ/元 財務省

事務局：株式会社メディアリンク 教育イノベーション推進部

## -2 KK<sup>2</sup>デジタルプレゼンテーションプラットフォーム（DPP）

### ～教育のデジタル化支援ツール開発・提供～

KK<sup>2</sup>のプログラムは、DPPにより「リアル研修／集合学習」「ライブ学習」「オンデマンド学習」の三つの学習形態で、アナライザ（Response Analyzer）※<sup>1</sup>を活用した対話型（Two Way：双方向性）の学びを行っています。

アナライザを使った学習では、

- 講師の設問への学習者の回答を集計（リアルタイム分析表示）し表示できる
- 学習者はいつでも講師へ質問できる
- テスト・アンケートをリアルタイムに集計できる
- プログラムに対する評価（☆☆☆☆☆とレビュー）ができる
- ポートフォリオを記録する「マイページ」機能

などの機能を提供しています。

令和2年度は、更に学習者をインスパイアするプレゼンテーションシステムを実現するため下記の機能を開発し提供しています。アップデートされた機能につきましては「教育のデジタル化研究会」（前項-1参照）で報告をさせていただいております。

- 「オンデマンド学習」において、Two Way（双方向性）学習機能を持ったインタラクティブ教材<sup>※2</sup>を利用し、学習者は単に動画を視聴するだけではなく、動画に連動した設問に回答を行う機能
- 設問の回答に合わせ、これまでに受講した学習者の回答結果を集計し表示する機能
- 動画視聴中に講師に質問<sup>※3</sup>できる機能
- 「リアル研修／集合学習」「ライブ学習」において、「オンデマンド学習」で使用している動画（インタラクティブ教材）も利用できる機能
- 三つの学習形態において、講師が学習者の回答に対してコメントを返す機能<sup>※4</sup>

<sup>※1</sup> アナライザ（Response Analyzer）は、講師・全学習者を繋ぐプラットフォームです。データ収集と分析により「教授力」をバージョンアップし、プログラム評価を手軽に行うことができます。

<sup>※2</sup> 設問の回答を必要とするTwoWay（双方向性）学習機能に特化した動画を指します。

<sup>※3</sup> 「オンデマンド学習」で講師に質問をする場合、講師からの回答はリアルタイムではありません。

<sup>※4</sup> 講師のコメント機能は、全ての学習形態で記述式設問、記述式アンケート、講師への質問に対して講師のコメントを返すことが可能です。

KK2デジタルプレゼンテーションプラットフォーム（DPP）の概念図



なお、DPPは、協力会社である株式会社メディアリンクにより、特許番号：第6507328号、第6582262号を取得しています。

### -3 協賛メンバー様専用ページの提供（協賛メンバーページ）

KK<sup>2</sup>Webサイトにログインした時のメールアドレスのドメイン名（@以下）を認識し、協賛メンバー様の組織名称等を表示する専用ページサービスをご提供しています。KK<sup>2</sup>プログラムの中から学ばせたいプログラムをピックアップして表示したり、協賛メンバー様のオリジナルの動画教材も登録が可能です。前述のDPPもご利用いただけます。

ユーザー様の管理画面を用意し、専用ページの編集・学習者管理・学習履歴の閲覧などが可能です。組織としてKK<sup>2</sup>プログラムを活かした自己学習環境を従業員に提供し、学びたい従業員がWeb会員登録をすれば自己学習を進めることができます。

令和2年度上期では、新規協賛メンバー様 1団体が新入社員研修への活用のため新規にご利用をいただき、協賛メンバーページのご利用は合計で7団体となっています。

### -4 KK<sup>2</sup>ラーニングマネジメントシステム（LMS）の提供

KK<sup>2</sup>ラーニングマネジメントシステム（LMS）、「リアル研修（KK<sup>2</sup>orセミナー会場）」「ライブ学習」「オンデマンド学習」で学習機会を増やし「自分で自分を育てる」自律した人材を育むことを目的としています。KK<sup>2</sup>で開発し公開している、社会や組織で活躍するために必要な「しごと力」を学べる動画プログラムを教材として活用できるプラットフォームです（協賛メンバー様限定）。令和2年度上期は、既存ユーザー様の引き続きの運用と、新規ユーザーへのPRを進めています。

### -5 介護人材の教育訓練に資する自己学習環境の創出

AVCCと相互協力協定を締結する社会福祉法人スマイリング・パーク様とのコラボレーションで、介護人材の教育訓練に資する自己学習環境を創出する取組をはじめています。スマイリング・パーク様では、日本語を母国語としないスタッフも含め、介護に関する「しごと力」を高め、「働く人の幸福度」を追求し笑顔あふれる職場を目指していらっしゃいます。「教育のデジタル化研究会」にもご参加いただいております。学びや情報共有のデジタル化による自己学習環境の提供に向けて、引き続き調整を進めています。

### -6 日本語を母国語としない方向け自己学習プログラム「[しごとのにほんご](#)」の提供

平成31年4月に改正出入国管理法が施行されたことを受けて、日本に來日する日本語を母国語としない方々に、私たちには「労働力」のみを求めるだけではなく、「生活者」として日本社会に受け入れる環境整備が求められています。

職場や日常生活で最低限必要な日本語を見て、聞いて、まるごと覚える「しごとのにほんご」（24ステップ）は、AVCCが開発したオリジナルプログラムです。昨年度は、スマホで学ぶことができるLMS教材として提供するために、英語テロップへの対応を行いました。令和2年度は、KK<sup>2</sup>Webサイトで毎月3単元ずつ公開をしています。

「しごとのにほんご（全24ステップ）」

Step.1 あいさつ (aisatsu) greet somebody	Step.13 やるき (yaruki) motivation
Step.2 ひとのなまえ (hito no namae) the name of the person	Step.14 さようなら (sayōnara) good bye
Step.3 ばしょ (basho) place	Step.15 ごみ (gomi) garbage
Step.4 もののなまえ (mono no namae) the name of the thing	Step.16 かたづけ (katazuke) clean up
Step.5 もちもの (mochimono) belongings	Step.17 しずか (shizuka) quiet
Step.6 やって (yatte) do it	Step.18 でんわ (denwa) telephone
Step.7 だめ (dame) no good	Step.19 いきかた (ikikata) how to go
Step.8 いいですか? (idesuka) Is that okay?	Step.20 かいもの (kaimono) shopping
Step.9 やること (yarakoto) things to do	Step.21 ねだん (nedan) price
Step.10 かず (kazu) numbers	Step.22 すきなたべもの (sukina tabemono) favorite food
Step.11 いち / ほうこう (ichi / hōkō) position / direction	Step.23 こうつう るーる (kōtsū rūru) traffic rules
Step.12 じかん (jikan) time	Step.24 びょうき / けが (byōki / kega) sick / injury



## (4) AI社会を生きる力を考える

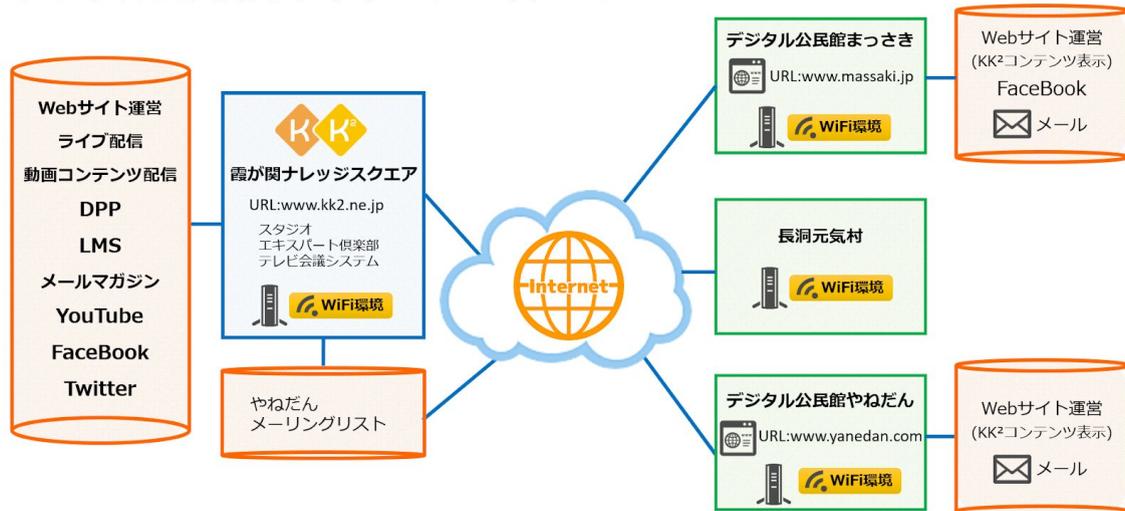
### - 1 AVCC&KK<sup>2</sup>事業説明会

2020オリンピック・パラリンピック関連プログラムとして、5月27日に公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 イノベーション推進室長 平田英世様をお招きしご講演をいただく予定でしたが、残念ながら延期となりました。ご講演のお願いについては継続して進めており、タイミングを見て実現してまいります。

### - 2 デジタル公民館活動

KK<sup>2</sup>では、地域におけるデジタルデバイドを解消し、地域の魅力を発信するサポートを行っています。対面による人と人の交流とデジタルツールの活用を合わせて、地域住民のみなさんの活動の活性化のお手伝い、デジタル化のサポートを行っています。

#### デジタル公民館ネットワーク イメージ



#### ① 「デジタル公民館けせん」「デジタル公民館まっさき」活動

～気仙とKK<sup>2</sup>のコミュニティ活動の交流～（岩手県大船渡市/陸前高田市）

「デジタル公民館まっさき」活動は、平成23年（2011年）東日本大震災で大きな被害を被った岩手県気仙地方、大船渡市末崎（まっさき）地区を中心に継続的に訪問し、地域住民の方々と都会から出向いた参加者が共に進めてきました。

昨年度は、岩手県「令和元年度被災者の参画による心の復興事業」に採択され、「デジタル公民館けせん～けせんの魅力を世界へ～」をテーマに、複数自治体との連携及び気仙地域内における活動範囲の促進に対応した取り組みを行いました。

令和2年度も活動を継続し、現地訪問しPC・スマホ教室運営支援活動、地域活動運営支援を予定していましたが、今年度は残念ながら現地訪問が叶わない状況となっています。一方、PCやSNSなどについての質問を遠隔（電話、メール、SNSのメッセージ等）で対応を行っています。これも、継続的な活動により、地域の皆さんのITリテラシが向上していること、また問合せをしていただける人と人とのつながり・交流があることが背景にあります。これからも小さな歩みを進めていきます。



## ② 「デジタル公民館やねだん」活動（鹿児島県鹿屋市串良町柳谷集落） ～行政に頼らない「むら」おこしを応援～

「やねだん」は鹿児島県大隅半島のほぼ中央に位置し、120 世帯およそ 300 人が共存する、高齢化が進む典型的な中山間地域の集落です。住民が協働して土着菌堆肥を作り、休遊農地でサツマイモや唐辛子を栽培し、家畜排せつ物の消臭にも活用しています。これらの販売により集落としての自主財源を確保し、住民の福祉向上などに役立てています。



KK<sup>2</sup>は、この「自律した地域作り」を「地域再生」「コミュニティ・ビジネス」の Good Practice として発信するため Web サイトの運営を行っています。また「やねだん」が主催する全国の自治体職員、福祉介護職員が中心となり参加する「故郷創世塾」の卒塾生（約1,000名）のメーリングリストの登録、管理業務も平成30（2018）年度より継続して行っています。

令和2年度は、Webサイトの運営、メーリングリストの管理に加え、昨年度、公民館に整備したWi-fi環境を活用し、TV会議やWeb会議、ライブ配信、DPPを活用したプログラムを実施します。

- ・ 下期開催 10/3「オンラインやねだんふるさと創世塾」
- ・ やねだんWebサイト <http://www.yanedan.com/>
- ・ 第17回エキスパート・スタジオ 豊重哲郎さん（やねだん自治公民館長）  
<https://www.kk2.ne.jp/kk2/biz02/exp017.html/>

### -3 千代田区霞が関三丁目 地域活動

KK<sup>2</sup>の地元「千代田区霞が関三丁目」は、住民はほとんどいませんが、昼間人口は2万人を超える街です。「デジタル公民館」であるKK<sup>2</sup>は、地元の地域活動も応援しています。有事には、向こう三軒両隣です。顔見知りを広げる活動を進めています。

#### ① 大規模災害時における帰宅困難者等受入に関する協定締結（千代田区）

平成27年（2015年）2月、千代田区と「大規模災害時における帰宅困難者等受入に関する協定」を締結、東日本大震災発災時にKK<sup>2</sup>が独自に帰宅困難者受入を行った経験を活かし、震災、水災等の災害により、被災した千代田区内の帰宅困難者等を一時的に「エキスパート倶楽部」と「スタジオ」に受入協力を行います。

帰宅困難者等受入にあたっては、現在以下の環境を整えています。

- ・ 千代田区災害対策危機管理課との専用防災無線
- ・ 3日分の水食料、毛布、携帯トイレなどの備蓄品
- ・ 災害時特設公衆電話（4回線）
- ・ 大型ディスプレイからの災害情報番組の放送（最新の交通情報、被害情報など）
- ・ W i - F i 回線の開放及びパソコンの無料貸出
- ・ スマホや携帯電話の充電対応 など

令和2年度は、千代田区の防災無線訓練の実施（月1回）、下期にAVCCのBCP/BCMの取組の一環として、災害時の行動チェックリスト、非常時体制表、課題管理表の見直し、マニュアルの整備、備品の点検・充実等を行います。

#### ②霞が関三丁目町会・地域活動

KK<sup>2</sup>は、企業町内会「霞が関三丁目町会」に加入しており、代表の久保田了司が理事をつとめ、町会の企業・組織の従業員の方たちの交流の場づくりに協力しています。

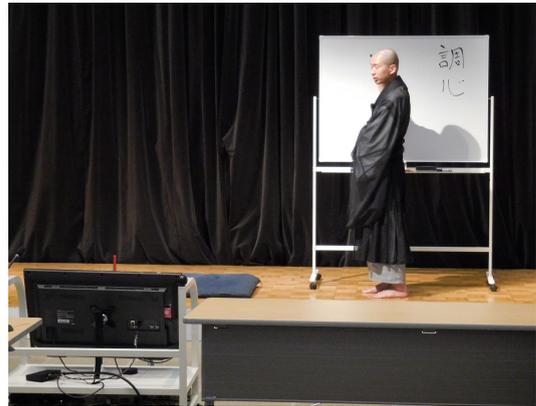
令和2年度は、会員の交流の場や、地域防災の意識を高めるプログラムを開催予定でしたが、町会主催のイベントが新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となっています。2月開催を予定している防災プログラムについては現在検討中の段階です。

## (5) 個人のレジリエンスを学ぶ

「変化にしなやかに対応する力」をKK<sup>2</sup>では「レジリエンス」とよんでいます。未曾有の災害をはじめ、これまで人類が遭遇したことのない様々な課題を抱える現在、大きな変化に向き合い、周りの人々と協力しながら課題を解決し、前に進むことができる力が一人ひとりに求められています。令和2年度も、KK<sup>2</sup>ではレジリエンスを学ぶプログラムを提供しています。

### -1 震が関坐禅会～自分自身と向き合ってみよう～

仕事帰りに気軽に“坐禅”を体験し、姿勢を調べ、呼吸を調べ、そして心を調べ、じっくりと自分自身と向き合っていただくプログラムです。(宗教/宗派不問、どなたでも参加可能。) 臨済宗妙心寺派 東京禅センター様にご協力いただいております。講師には中山宗祐さん(円光寺副住職)をお招きしました。



今年度上期は会場参加は募集せず、オンライン限定で1回開催、参加者数は12名でした。詳細は「P9 (1) -2 ③」を参照ください。

#### 「震が関坐禅会～自分自身と向き合ってみよう～」参加者数

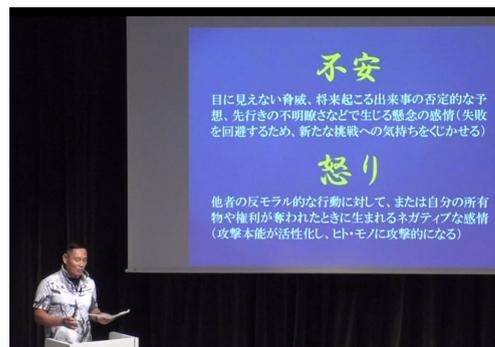
震が関坐禅会	開催日	ライブ配信参加者	属性内訳		Webページ訪問者合計	Web訪問者内訳			動画視聴者数	合計	オンデマンドレビュー(5段階評価)
			メンバー	Web会員		PC	タブレット	スマホ			
第九回 震が関坐禅会	2020/6/24(水)	12名	11名	1名	985名	737名	36名	212名	73名	1,070名	4.5
	合計	12名	11名	1名	985名	737名	36名	212名	73名	1,070名	

- ・ 下期開催：11/18 (水)、2/10 (水)
- ・ 協力：臨済宗妙心寺派 東京禅センター

### -2 タフな心の育て方

平成25年度よりKK<sup>2</sup>ではレジリエンスを学ぶプログラムを開催してまいりました。企画にご協力いただいている講師は、過酷な現場で活躍する約3万人の消防士の方々の育成に携わってきたKK<sup>2</sup>アドバイザーメンバー 鎌田修広さん(株式会社タフ・ジャパン代表取締役)です。

令和2年度は「環境変化に適応できるレジリエンス・マッスル」を3回シリーズで企画をしまし



た。第1回は7月8日を予定していましたが、コロナ禍を受けて急きょ「困難への心の対処法 5つのステップ ～いま、私たちに大切なこと～」をライブ配信で開催しました。（詳細はP8（1）-2 ②を参照ください）参加者数は75名でした。なお、「環境変化に適應できるレジリエンス・マッスル」は下期に3回予定しています。

「タフな心の育て方」参加者数

タフな心の育て方	開催日	ライブ配信参加者	属性内訳		Webページ訪問者合計	Web訪問者内訳			動画視聴者数	合計	オンデマンドレビュー（5段階評価）
			メンバー	Web会員		PC	タブレット	スマホ			
困難への心の対処法 5つのステップ ～いま、私たちに大切なこと～	2020/6/26(金)	75名	57名	18名	1,202名	833名	77名	292名	129名	1,406名	4.4
	合計	75名	57名	18名	1,202名	833名	77名	292名	129名	1,406名	

・ 下期開催：10/28（水）、1/20（水）、3/3（水）

・ 第51回エキスパート・スタジオ

鎌田修広さん（株式会社タフ・ジャパン 代表取締役社長）

<https://www.kk2.ne.jp/kk2/biz03/exp051.html/>

-3 KK<sup>2</sup>キャリア相談室

KK<sup>2</sup>キャリア相談室は平成22（2010）年にスタートし、平成23（2011）年より特定非営利活動法人日本キャリア開発協会（JCDA）と提携を開始しました。仕事はもちろん、人生全体をライフキャリアとしてとらえ、幅広い相談に対応しており、職業紹介を行わない、キャリア相談に特化したカウンセリングが特徴です。

令和2年度は、コロナ禍における状況を鑑みて受付を一時停止しております。オンラインでの実施といった安全な運営方法等について、JCDA様、カウンセラーの方達との調整が準備出来次第、再開予定としており調整を継続しています。

キャリアカウンセラー（2020年9月30日現在/敬称略）



徳橋英治氏  
JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー



堀田治見氏  
株式会社ビジネスパラダイム（日本）代表取締役



垣内啓江氏  
JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー



池田秀治氏  
JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー



田代理恵氏  
JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー



早坂明美氏  
JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー



伊庭野基明氏  
グローバルキャリアカウンセラー（アドバイザー）

#### - 4 レジリエンスを鍛えるプログラムのコーディネート業務

KK<sup>2</sup>の防災プログラムの経験を活かし、平成26年度より企業から依頼を受け防災教育プログラムのコーディネート業務を行っています。KK<sup>2</sup>アドバイザーメンバーの鎌田修広さん（株式会社タフ・ジャパン 代表取締役）に講師としてご協力いただいております。令和2年度も要請を受けて実施予定でしたが、研修が延期となり現在調整中です。

#### - 5 多様な方たちの働く場「エキスパート倶楽部」カフェ運営

平成30年度より社会福祉法人むそう様にエキスパート倶楽部の一般営業（ランチ・カフェ業務土日祝日を除く11:30～15:00）の運用を行っていただき、働く拠点の一つとして活用していただいております。

むそう様は、愛知県半田市に本部をおき、家族がいなくなっても障がいのある方が「自分らしい暮らしを、暮らしたい地域で継続できる」ことをめざして「誰もが生きやすい社会をつくりたい」をモットーに平成11（1999）年より活動を続けています。

令和2年度上期は、来店者数の激減など非常に苦しい運営状況となっておりますが、[新型コロナウイルス拡大予防対策](#)として、テイクアウトのランチを提供するなど、安心安全な運営を行います（東京都の「感染防止徹底宣言ステッカー」を取得済）。



・ 社会福祉法人むそうWebサイト <http://musou.or.jp/>

・ 第53回エキスパート・スタジオ

NPO法人ふわり・社会福祉法人むそう 理事長 戸枝 陽基さん

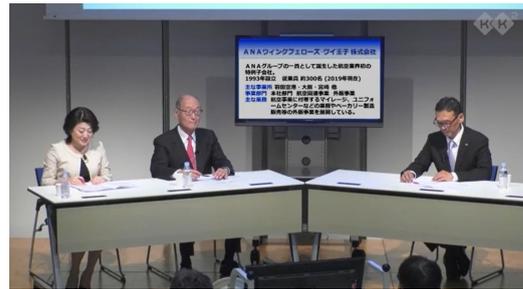
<https://www.kk2.ne.jp/kk2/biz03/exp053.html/>

## (6) 組織・地域を担うしごと力を学ぶ

KK<sup>2</sup>では「社会で活躍するために必要な力」を「しごと力」とよんでいます。学校で学ぶKnowledge（知識）、Skill（技能）だけでなく、Feel（人間関係力）、Think（問題解決力）、Act（行動力）といった、人間の行動特性（コンピテンシー）も含んでいます。長寿社会、生涯現役時代において、主に組織で活躍する世代（アソシエイト/リーダー層）、また組織を離れて地域や新たな場で役割を担う世代（シニア層）にとって、必要な「しごと力」を学ぶ場を提供しています。

### -1 社会で活躍する人のしごと力を学ぶ「エキスパート・スタジオ」

「エキスパート・スタジオ」は、様々な分野で活躍するエキスパートをゲストに迎え、「仕事とは」「働くとは」「働く喜びとは」について考え学ぶインタビュー形式のWeb番組です。ゲストは様々な職業で活躍する若い世代から、人生二週目に社会の課題解決へ挑戦するアクティブシニアまで、目の前の課題に全力で挑戦するエキスパートです。令和元年度で54名のゲストをご紹介しました。



令和2年度上期は6月3日（水）に第55回 エキスパート・スタジオとして、1964年の東京オリンピック日本代表 本田大三郎さんを予定しておりましたが、残念ながら延期となりました。下期に弁理士の方をゲストにお招きします。なお、毎年ご協力いただいているANAグループ様など、協賛メンバー様のエキスパート・スタジオについては、採用活用の一環としてご活用いただいておりますので、引き続き状況をみながら調整を進めていく予定です。

・下期開催：12/3（木）弁理士 黒瀬泰之さん（そらおと国際特許事務所 代表弁理士）

## -2 しごと力道場 ～コミュニケーション力を高める対話型ワークショップ～

「しごと力道場」は、多様なジャンルの人が集い、発言し、交流する「他流試合」の場です。ビジネスでの普遍的なテーマについて、8名の参加者が3時間ディスカッションを行います。



ファシリテータ（師範代）は池田正夫さん（人材育成コンサルタント）です。参加者は、自治体職員、金融業、飲食業、IT企業、学校職員等、様々な職業の方にご参加いただいています。

継続的な参加によって効果が高まるプログラムのため、参加回数に応じて「白帯」「茶帯」「黒帯」と段位認定し「しごと力道場 認定証」を発行しています。また自己チェックとして活用している「対話力チェックリスト」は、評価を数値化し継続的に自身の対話力を高めるために活用していただいています。

今年度上期は、初めてのオンライン開催で1回開催し参加者数は3名でした。

### 「しごと力道場」参加者数

しごと力道場	開催日	Web会議参加者	属性内訳			Webページ訪問者合計	Web訪問者内訳			合計
			メンバー	Web会員	一般		PC	タブレット	スマホ	
【オンライン】第24回 しごと力道場 ～コミュニケーション力を高める対話型ワークショップ～	2020/6/20(土)	3名	2名	1名	0名	413名	328名	7名	78名	416名
合 計		3名	2名	1名	0名	413名	328名	7名	78名	416名

- ・ 下期開催：10/10（土）中止、1/23（土）
- ・ 講師（師範代/ファシリテーター）：池田正夫さん（人材育成コンサルタント）

## -3 しごと力向上ライブラリ

「しごと力向上ライブラリ」は令和2年度上期で103講座298単位(令和2年9月末現在)を開発しました。学校教育や企業研修という枠を超え、社会で活躍するために必要な「しごと力」を学べる講座を提供しています。視聴後には、レビュー（5段階評価）とコメントの投稿ができますので、視聴者からの貴重なフィードバックを参考によりよい講座を開発をすすめています。

令和2年度上期はオンラインでの学びを応援するためにスピードアップして公開を進め10講座を開発しました。「P6（1）-2」を参照ください。

2020年度上期公開「しごと力向上ライブラリ」

講座名	単元名	再生回数	公開月	オンデマンドレビュー (5段階評価)
AI社会に求められるしごと力 ~行動力コンピテンシーの基礎と実践~	第二部 行動力コンピテンシー(個人的な行動力)	94	4月	4.3
	第三部 行動力コンピテンシー(対人的な行動力)	91		
	第四部 コンピテンシーの評価と目標設定の活用	66		
1.お金のトラブル・悩み【マネーリテラシー初級講座】	1-1.なぜ大学生は詐欺のターゲットになりやすいのか	217	4月	4.7
	1-2.アルバイト先を辞めたいのに辞めさせてもらえない	82		
	1-3.高額商品を購入してしまって後悔	68		
	1-4.悪質なネットワークビジネスの執拗な勧誘	74		
2.大学生活のお金に困ったら【マネーリテラシー初級講座】	2-1.授業料免除制度について	64	4月	4.6
	2-2.民間の奨学金について	46		
	2-3.日本学生支援機構について	44		
3.クレジットカードって何?【マネーリテラシー初級講座】	3-1.クレジットカードとは何か	93	4月	4.6
	3-2.クレジットカードのメリット	61		
	3-3.クレジットカードのデメリット	54		
	3-4.リボ払いとは何か	68		
	3-5.クレジットカードとデビットカードの違い	57		
1.就活の準備、採用プロセス、やりたい仕事がない【就職活動って何年生から何をすればいいの?】	1-1.就活の準備はいつから始めたら良いか	140	6月	4.7
	1-2.採用のプロセス	82		
	1-3.やりたい仕事がない	88		
2.インターン、大学1年生からやること【就職活動って何年生から何をすればいいの?】	1-4.インターンのメリット	68	6月	4.8
	1-5.インターンの探し方	52		
	1-6.大学1年生からやるべきこと	54		
3.就活と資格、SPI、ES【就職活動って何年生から何をすればいいの?】	1-7.就活と資格	52	6月	4.6
	1-8.SPIの勉強の仕方	48		
	1-9.エントリーシート(ES)で求められていること	39		
4.面接、グループディスカッション、グループワーク【就職活動って何年生から何をすればいいの?】	1-10.面接でよく聞かれる質問	46	6月	4.6
	1-11.面接でよくあるNGポイント	38		
	1-12.GD/GWでは何を見られているのか	36		
5.オンライン面接【就職活動って何年生から何をすればいいの?】	2-1.オンライン面接の事前準備	55	6月	4.6
	2-2.オンライン面接の当日準備	41		
正しく知ろう がんのはなし	1.データで見るがん	65	7月	4.3
	2.がんという病気	48		
	3.がんの種類と検査	34		
	4.がんの治療	69		
	5.がん検診について	20	8月	
	6.がん検診の対象は健康な人	25		
	7.最先端の検査法に効果があるとは限らない	12		
	8.がん検診は一回受けて終わりではない	11		



①しごと力向上ライブラリ【大学生向け！社会に出る準備】

～若者の生きる力を身につける～

若者が社会に出たときに最低限身につけておきたい知識・スキルを学び、社会とのスムーズな接続を応援するプログラムを開発しています。

令和2年度は、DPPを大学の授業で活用いただいている加藤 木綿美さん（二松学舎大学 国際政治経済学部 国際経営学科 専任講師）にご協力をいただき、

「マナーリテラシー初級講座」（4/2公開）「就職活動って何年生から何をすればいいの？」（6/25公開）を公開しました。動画に関連する設問にスマートフォン等で回答し、理解度のチェックや他の受講者との回答の違いなど双方向性（Two Way）を持たせています。

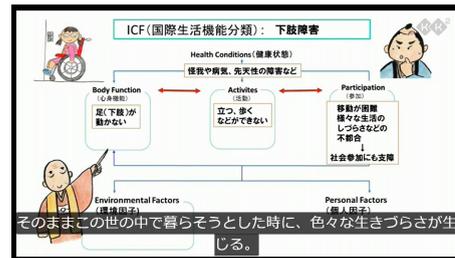


②日本語字幕対応／発達障害啓発週間への協力

聴覚障害の方よりご要望をいただき、新規プログラムにつきまして順次日本語字幕対応を進めています。

また「みんなちがってすてきなね～自閉症の理解 はじめの一歩～」出演者 山口久美さんのご紹介で、富山県氷見市社会福祉協議会様から

の依頼を受け、昨年度に引き続き、世界自閉症啓発デー（毎年4月2日）、発達障害啓発週間（毎年4月2日～4月8日）に合わせて、能越ケーブルネット様で3月29日（日）から4月4日（土）1日2回放送していただきました。



-4 コンピテンシー・チェック (Webチェックプログラム)

～「Feel」「Think」「Act」あなたのコンピテンシーをチェック～

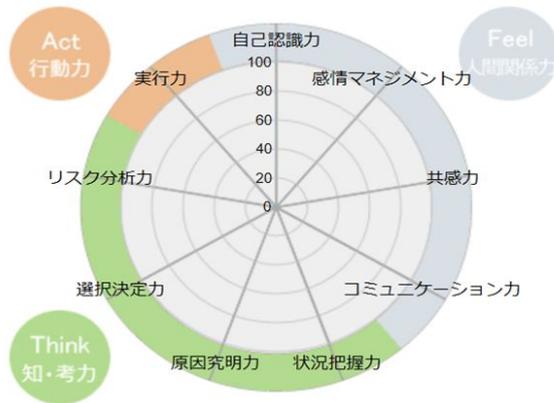
社会に貢献している人、社会で活躍する人、優れた仕事をする人が備える「しごと力」の中核となるコンピテンシー「Feel（人間関係力）、Think（問題解決力）、Act（行動力）」について理解し、自分自身の学習課題を知るWebチェックプログラムです。Web会員登録を行えばどなたでも無料で利用できます。



KK<sup>2</sup>「コンピテンシー」9項目に関するケーススタディ（ドラマ）を視聴し、自分ならどう考え行動するのかをWeb上に入力します。入力内容と模範回答をセルフチェックし、自分に足りないコンピテンシーについて気づきを促す学習プログラムです。

今年度上期の延べ受講者は879名でした。昨年度は延べ85名となっており、大きく増加しています。受講結果については以下の通りです。

コンピテンシー・レーダーチャート



このレーダーチャートは、あなたのコンピテンシーチェックの結果を表示しています。あなたの仕事や社会活動で、さらに求められるコンピテンシーに気づき、学びましょう。KK<sup>2</sup>では、コンピテンシーを高めるために役立つ教材をそろえています。是非活用してください。以下のリストから必要なコンピテンシー項目をクリックしてください。

Feel =人間関係力	Think =問題解決力	Act =行動力
(1) 自己認識力	(5) 状況把握力	(9) 実行力
(2) 感情マネジメント力	(6) 原因究明力	
(3) 共感力	(7) 選択決定力	
(4) コミュニケーション力	(8) リスク分析力	

コンピテンシー・チェック平均スコア（KK<sup>2</sup> Webでの受講者）

	講座名	ケーススタディ	理解度 平均スコア
人間関係力 (Feel)	自己認識力	「就職活動」	76.7
	感情マネジメント力	「年下の上司」	66.7
	共感力	「父親の転職」	21.4
	コミュニケーション力	「バイトのシフト交替」	71.9
問題解決力 (think)	状況把握力	「町のゴミ問題」	50.5
	原因究明力	「パソコン故障の原因」	31.1
	選択決定力	「妹の進路決定」	51.1
行動力 (Act)	リスク分析力	「犬小屋づくり」	60.0
	実行力	「アイスホッケーのスターになるために」	37.5



## (7) 文化に親しみ交流する

気軽に文化に親しみ交流する場を提供することを目的としたプログラムです。地域の食文化、伝統芸能や音楽など様々な文化を楽しんでいただきます。（文化庁・霞が関から文化力プロジェクト認定講座）



### - 1 食と文化講座

食を通じてさまざまな文化に触れる機会を提供するプログラムです。今年度上期は1回開催し、参加者数は28名でした。昨年度3/13（金）に開催を予定しており延期となっていた「創業130年の老舗ワイナリー「ルバイヤート」の取り組み ～“日本ワインの第一人者”大村春夫さんと味わう7種～」を7/10（金）に開催しました。withコロナ時代になってはじめての集合形式での開催ということで、講師、参加者のみなさんの安全を第一に様々な対策をとり実施しました。



#### 「食と文化講座」参加者数

食と文化講座	開催日	会場参加者	属性内訳		Webページ 訪問者 合計	Web訪問者内訳			動画視聴者数	合計	オンデマンド レビュー (5段階評価)
			メンバー	Web会員		PC	タブレット	スマホ			
創業130年の老舗ワイナリー「ルバイヤート」の取り組み ～“日本ワインの第一人者”大村春夫さんと味わう7種～	2020/7/10(金)	28名	10名	18名	714名	481名	24名	209名	85名	827名	4.7
	合計	28名	10名	18名	714名	481名	24名	209名	85名	827名	

下期開催：3月予定

## -2 霞が関寄席

ビジネスパーソンが気軽に、伝統芸能に親しみ、笑いでストレス発散できる場として寄席を開催しています。

今年度の1回目は当初5/20（水）に開催を予定しており、100名以上のお申込みをいただいておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、開催を8/28

（金）に延期しました。会場も収容率を50%以下に下げたため「全日通労働組合 8F 大会議室」（230名収容（330m<sup>2</sup>））に変更させていただいた他、アクリル板の設置など感染拡大予防を徹底した上で開催いたしました。参加者数は86名でした。



出演：金原亭馬玉さん、金原亭駒与志さん

### 「霞が関寄席」参加者数

霞が関寄席	開催日	会場参加者	属性内訳			Webページ 訪問者 合計	Web訪問者内訳			動画視聴者数	合計	オンデマンド レビュー (5段階評価)
			メンバー	Web会員	一般		PC	タブレット	スマホ			
八月 霞が関寄席 馬玉・駒与志二人会	2020/8/28(金)	86名	24名	23名	39名	276名	218名	10名	48名	27名	389名	4.3
	合計	86名	24名	23名	39名	276名	218名	10名	48名	27名	389名	

下期開催：12/9（水）、2/10（水）

## -3 「霞が関音楽祭」への協力

文化庁、KK<sup>2</sup>、霞が関コモンゲート、霞が関ビル等主催のプログラム「霞が関音楽祭」に平成26（2014）年度のスタート時より協力しています。文化庁主催の「霞が関から文化力プロジェクト」の一環で、霞が関のにぎわいを創出し、音楽に気軽にふれる機会の提供を目的としています。令和2年度は、文化庁の京都移転のため、霞が関ビルの管理会社である三井不動産ビルマネジメントが中心となり、10月に開催を予定していましたが、延期となりました。

また「霞が関音楽祭」にご協力いただいております、MuCuL（ミュウカル）様に、会場提供の協力を行っており、今年度は下期に2回を予定しています。

#### - 4 江戸TOKYO散歩～広重「名所江戸百景」と東京の今～

(英語/韓国語/中文簡体/中文繁体版対応)

平成20年のKK<sup>2</sup>開設記念に制作したオリジナル作品「江戸 TOKYO 散歩」は、歌川広重の最高傑作といわれる「名所江戸百景」から春夏秋冬の12景をモチーフに紹介、江戸と現在の東京の街並み、人々の営みを映像に収めています。世界の方々がご覧になれるよう多言語（英語/韓国語/繁体字/簡体字）で提供しており、KK<sup>2</sup>公式YouTubeチャンネルで公開しています。今年度上期の動画視聴回数は、845回となっています。



\* 江戸TOKYO散歩 <http://edo-tokyo-sanpo.com/>

#### 「江戸TOKYO散歩」動画視聴回数（上期）

動画視聴回数	日本語	英語	韓国語	中文簡体	中文繁体	合計
プロローグ	44	8	4	3	2	61
Vol.1「虎の門外あふひ坂」(虎ノ門)	52	2	2	1	1	58
Vol.2「浅草金龍山」(浅草)	11	2	1	1	2	17
Vol.3「湯しま天神坂上眺望」(湯島)	15	2	2	2	1	22
Vol.4「する賀てふ」(日本橋三越前)	195	8	2	7	5	217
Vol.5「山下町日比谷外さくら田」(日比谷)	7	2	1	1	2	13
Vol.6「飛鳥山北の眺望」(王子・飛鳥山)	31	4	2	1	1	39
Vol.7「大はしあたけの夕立」(新大橋)	35	4	1	1	3	44
Vol.8「堀切の花菖蒲」(堀切)	10	4	1	1	1	17
Vol.9「はねたのわたし 辨天の社」(羽田)	12	1	2	1	1	17
Vol.10「両国花火」(両国)	23	5	3	1	1	33
Vol.11「京橋竹がし」(銀座)	34	2	12	2	1	51
Vol.12「四ツ谷内藤新宿」(新宿)	229	19	4	3	1	256
合計	698	63	37	25	22	845

## (8) 産学官連携支援事業

### - 1 会場提供の協力

これまで以下の活動に会場提供の協力を行っておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大等の状況を受けて今年度上期の実施はありませんでした。

#### ① 霞が関オープンランチミーティング

中央省庁の若手官僚、NPO リーダー、企業の CSR 担当者、大学関係者等による「霞が関オープンランチミーティング」（月 1 回開催）

#### ② 霞ヶ関ばたけ

農林水産省の若手職員が中心となり、日本の農林水産業の未来について様々な立場での課題共有や議論を深める場。

### - 2 協賛メンバー/相互協力協定締結団体との連携事業の開催

協賛メンバーおよび相互協力協定（MOU）締結団体との連携事業を推進しています。令和2年度上期は「プラチナ構想ネットワーク」様にご協力いただきました。

日本が目指すべきビジョン「プラチナ社会」の実現に向けて活動する「プラチナ構想ネットワーク」（会長：東京大学第28代総長 小宮山宏氏）が発信する日本の課題解決に向けた提言「新型コロナウイルス」×「プラチナ社会」等、プラチナTV解説記念講演を3講座掲載しました。



#### \* 「[プラチナTV](#)」とは

プラチナ構想ネットワーク会長の小宮山宏氏（株式会社三菱総合研究所理事長／東京大学第28代総長）による講演や各種イベントを映像化し、「プラチナ社会」に関する活発な情報発信を行うプログラムです。（令和2年4月24日公開）

講座名	単元数	出演者
プラチナTV開設記念講演 ～コロナ知の構造化とプラチナ社会～	3 単元	小宮山 宏氏 プラチナ構想ネットワーク 会長 株式会社三菱総合研究所 理事長 東京大学 第28代総長

「未来のあるべき姿」を提案し、社会実装する	2 単元	平石 和昭氏 プラチナ構想ネットワーク事務局長
プラチナTV開設記念講演 ～新ビジョン2050 人類史の転換期とビジョン「プラチナ社会」～	4 単元	小宮山 宏氏 プラチナ構想ネットワーク 会長 株式会社三菱総合研究所 理事長 東京大学 第28代総長

(9) KK<sup>2</sup>事業運用関連

-1 委員会・会議等の開催

①KK<sup>2</sup>運営委員会の開催

文部科学省と、KK<sup>2</sup>が入居する霞が関コモンゲートの霞が関 PFI 株式会社が主催する霞が関ナレッジスクエア事業のモニタリング機能として運営委員会を開催しています。今年度も上期（6月）、下期（12月）それぞれ1回開催し、KK<sup>2</sup>からは有識者委員2名、事務局が参加します。

令和2年度運営委員会は、第1回として2019年度事業報告を6月17日（水）にオンラインで開催しました。下期は、第2回として令和2年度上期事業報告を12月16日（水）にオンラインで開催予定です。

【第1回参加委員】（敬称略）

■KK<sup>2</sup>有識者委員

福田 猛 氏（一般社団法人大学技術移転協議会 前事務局長）

藤野 仁三 氏（前東京理科大教授/知財コンサルタント）

■霞が関7号館PFI 株式会社

園部 稔雄 氏（東京建物株式会社 ビルマネジメント第一部長）

佐々岡慶介 氏（大成建設株式会社 都市開発本部 公民連携プロジェクト部）

関 朋一 氏（株式会社久米設計 総務本部 人事部 部長）

臼倉 毅 氏（日鉄エンジニアリング株式会社

建築・鋼構造事業部 プロジェクト部）

※ご欠席 文部科学省 大臣官房会計課様

平原 章次 氏（日鉄エンジニアリング株式会社

建築・鋼構造事業部 プロジェクト部）

■KK<sup>2</sup>

久保田 了司（一般財団法人高度映像情報センター（AVCC）理事長／KK<sup>2</sup> 代表）  
 伊庭野 基明（一般財団法人高度映像情報センター(AVCC) 理事  
 ／KK<sup>2</sup> グローバル キャリアカウンセラー）  
 伊藤 健二（KK<sup>2</sup> 産学官連携主席研究員  
 ／三幸学園 理事長特別補佐（戦略担当））  
 事務局 山田瑞恵／畑山奈緒美

② KK<sup>2</sup>定例会開催

毎週水曜日にKK<sup>2</sup>定例会を開催し、事業全般について定期的に議論をしています。参加者は、久保田了司（KK<sup>2</sup> 代表）、伊藤健二（KK<sup>2</sup> 産学官連携主席研究員）、伊庭野基明（KK<sup>2</sup>グローバルキャリアカウンセラー）、華井弘子（「エキスパート倶楽部」ゼネラルマネージャー）、事務局です。貸し出し状況やWebのアクセス状況、プログラム関連をテーマに取り上げています。

-2 メールマガジン「メッセージ from KK<sup>2</sup>」発行

毎週金曜日にWeb会員向けにメールマガジン「メッセージfromKK<sup>2</sup>」を発行し、KK<sup>2</sup>のプログラム紹介やお知らせを発信しています。巻頭言「メッセージfromKK<sup>2</sup>」は、KK<sup>2</sup>開催プログラムと連動した「人と人との絆と地域再生」や「キャリア」「学び」をテーマにし、週替わりで4名がメインで担当しています。今年度上期は26回発行し、通巻では第648号となりました。（2020年9月末日 購読者数11,597人）

・執筆：久保田了司（KK<sup>2</sup>代表）/伊藤健二（KK<sup>2</sup>産学官連携主席研究員）/伊庭野基明（KK<sup>2</sup>グローバルキャリアカウンセラー）/華井弘子（「エキスパート倶楽部」ゼネラルマネージャー）

・開封率（色付き部分は20%を超えている号）

配信日	発行	タイトル	担当	開封率
2020/9/25	648	日本各地の食文化から地方創生へ...今こそ各地の魅力を発見！	華井	22.57%
2020/9/18	647	菅首相に求められるコンピテンシー -皆さんはどう考えますか？-	伊庭野	17.66%
2020/9/11	646	恒久化に向かうオンライン教育に関する様々な大学の実態を探る-オンライン講演会（授業）アンケートご協力お願いします！-	伊藤	17.76%
2020/9/4	645	焦らない、でも諦めない、やねだんに学ぶ！-10/3開催オンライン「やねだん故郷創世塾」-	久保田	16.87%

2020/8/28	644	コロナ禍がもたらす柔軟で多様な働き方と学び方ー特別な夏休みからー	華井	16.00%
2020/8/21	643	withコロナ時代の「考え&学びのマラソン」ー共に担う社会へー	伊庭野	17.14%
2020/8/14	642	オンライン教育は大学でどの程度提供され、学生は学習できているか？学生の気持ちは？	伊藤	18.45%
2020/8/7	641	国民はやるべきことをやっている、国がやるべきことは感染者の「隔離」と「生活補償」です！	久保田	17.77%
2020/7/31	640	創業130年の老舗ワイナリー「ルバイヤート」の取り組みを動画公開しました	華井	16.94%
2020/7/24	639	KK <sup>2</sup> 「新しい生活様式」ガイドラインを公開しました	山田	24.20%
2020/7/17	638	変化と進化ーKK <sup>2</sup> も新しい次元へー	伊庭野	18.27%
2020/7/10	637	COVID-19との共存に向けて「新しい生活様式」の試行錯誤、オンラインとリアルで準備すること？	伊藤	23.79%
2020/7/3	636	第2波が予想されるCOVID-19とどう「共生」するか？	久保田	25.01%
2020/6/26	635	新たな日常、新たな日本の魅力再発見	華井	17.60%
2020/6/19	634	今できる事ーwithコロナ時代で役立つ3つのCー	伊庭野	18.16%
2020/6/12	633	COVID-19と共存する「働き方改革」に向けて緊急事態宣言解除の今だからこそ考えること？	伊藤	19.66%
2020/6/5	632	COVID-19と人間の調和	久保田	21.09%
2020/5/29	631	オンラインで学ぶ・交流するーコロナとの共存をめざすKK <sup>2</sup> のプログラムー	山田	20.42%
2020/5/22	630	「新しい生活様式」と共に変化する食のスタイルーテイクアウト&デリバリーの日常使いー	華井	20.10%
2020/5/15	629	やるべきことをやるーピンチをチャンスへー	伊庭野	23.82%
2020/5/8	628	5月7日、緊急事態宣言の延長「新しい生活様式」として今何をするか？	伊藤	24.24%
2020/5/1	627	「自国第一主義 vs. 国際協調」ーコロナ禍で明らかになった各国の対応力の	久保田	22.98%
2020/4/24	626	働く母親の多様な働き方改革とは？ー将来を見据えたキャリア形成へ、今で	華井	21.39%
2020/4/17	625	日本社会の行動変容ー今、一人ひとりが考えるー	伊庭野	22.02%
2020/4/10	624	4月7日、緊急事態宣言が発令！今こそプラス思考の人は何をか？	伊藤	23.36%
2020/4/3	623	こんな夢を見た！ー人間は自分達も自然の一部だということを忘れているー	久保田	20.42%

### - 3 情報発信 (Web、SNS等)

#### ①KK<sup>2</sup> Web、SNS

KK<sup>2</sup>Webサイトは、学びのサイトとして運営しており、「教育のデジタル化」の推進の場として活用しています。KK<sup>2</sup>では「KK<sup>2</sup>会場」「ライブ配信」



「オンデマンド視聴」で学べる機会を用意しています。自主企画プログラムは、収録を行いWebプログラムとして公開、いつでも誰でも無料で学べる環境を提供し、現在1,600本を超える動画プログラムを公開しています（無料）。スマートフォン、タブレットにも対応しています。

また、より多くの方にKK<sup>2</sup>の情報をお届けするためにSNS（Facebook、YouTube等）を活用した情報発信も行っています。なお、YouTubeでは、プログラムの一部を公開し、KK<sup>2</sup>Webサイトへの誘導を図っています。

- ・ KK<sup>2</sup>webサイト <https://www.kk2.ne.jp/>
- ・ KK<sup>2</sup>公式Facebook <https://www.facebook.com/KK2kasumigaseki/>
- ・ KK<sup>2</sup>公式YouTubeチャンネル  
<https://www.youtube.com/channel/UCTn6A9AdcTgZhIBPX4ihES>
- ・ KK<sup>2</sup>公式Twitter <https://twitter.com/KK2Kasumigaseki>

## ②文部科学省メルマガ「マナビィ・メルマガ」記事掲載

平成30年7月より、文部科学省総合教育政策局が発行する生涯学習関連情報のメルマガ「マナビィ・メルマガ」への定期的な記事掲載をしていただいております。

毎月1回（8日発行）の記事掲載でしたが、令和2年8月より毎月2回（8日/24日発行）KK<sup>2</sup>のプログラムをご紹介します。令和2年度上期は8回記事掲載を行いました。

「マナビィ・メールマガジン」

<https://www.mext.go.jp/magazine/backnumber/1263046.htm>

配信日	KK <sup>2</sup> 記事タイトル
4月8日	いつでもどこでも誰でも無料で学べるリカレント講座シリーズ「しごと力向上ライブラリ」～ビジネスマナーやITスキルなど95講座 公開中～
5月8日	しごと力向上ライブラリ新作動画「AI社会に求められるしごと力～行動力コンピテンシーの基礎と実践～」公開
6月8日	新作動画「コロナ知の構造化とプラチナ社会」 プラチナ構想ネットワーク会長 小宮山 宏氏
7月8日	新作動画 しごと力向上ライブラリ「大学生向け！社会に出る準備」～就職活動って何年生から何をすればいいの？～
8月8日	変化へしなやかに対応する力、レジリエンスを学んでみませんか ～「困難への心の対処法」「坐禅会」収録動画のご紹介～
8月24日	ぶらり「江戸TOKYO散歩」してみませんか？ ～ 広重の描いた「江戸」の視点から東京再発見 ～
9月8日	85歳の大学生、僧侶 柴田文啓さんに学ぶこと ～豊かな人生経験を活かし、人生二周目は僧侶として社会にご恩返し～
9月24日	人生100年時代、40代から伸ばせる能力があることをご存知ですか？「40歳からの結晶性能力の伸ばし方 ～ミドル世代の生き残り術～」

**(10) 収支概算 (令和2年4月～9月)**

収入の部			支出の部		
会費収入	事業協賛メンバー	1,740,000			
	事業協賛NPO法人メンバー	60,000			
	アカデミックメンバー	90,000			
	法人メンバー	420,000			
	会費収入計	<b>2,310,000</b>			
事業収入	施設・設備利用料	3,406,423	事業費等	管理費	14,555,665
	自主事業	244,939		自主事業	1,622,455
	事業収入計	<b>3,651,362</b>		事業運用費	306,120
				事業費計	<b>16,484,240</b>
			人件費	人件費	16,000,000
収入計	<b>5,961,362</b>		支出計	<b>32,484,240</b>	

差し引き収支	<b>△ 26,522,878</b>
--------	---------------------

以上